

20221116

前期中間試験対策問題

第1回（田浦）



菊花壇「大作り」（新宿御苑）

<今回の範囲>

・地理 教科書 pp.204-268

I. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 地図中のAの湾を何というか。

[] 湾

□(2) 地図中のBは日本最大の湖を表している。この湖を何というか。

[]

(3) 地図中のC, Dの盆地をそれぞれ何というか。

□C [] 盆地

□D [] 盆地

□(4) Dの盆地などで、水を確保するために造られたものを何というか。

[]

□(5) 地図中のEの河川の大阪府内での名前を答えなさい。

[]

□(6) 地図中のFの地域にある、都市の過密化を解消するためにつくられた市街地を何というか。

[]

□(7) 地図中のGの半島を何というか。

[] 半島

□(8) 地図中のAの湾やGの半島に見られる、複雑に入り組んだ海岸線をもつ海岸を何というか。

[] 海岸

□(9) Gの半島で、貝を利用して養殖されているものは何か。

[]

□(10) 地図中のHの島を何というか。

[]

□(11) 地図中のIの山地を何というか。

[] 山地

□(12) 地図中のIの山地では樹木の成長が早く、すぎやひのきを生産する林業が盛んだが、それはIの山地で何が多いからか。

[]

□(13) 地図中のJの県では、温暖な気候を利用して、米、野菜、果実、畜産物のうち、どの農産物の生産が盛んか。

[]

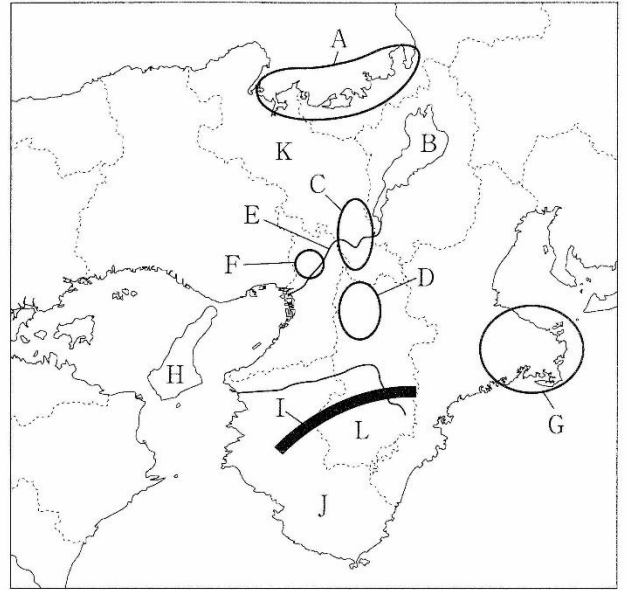
□(14) 地図中のKやLの府県に位置する寺院や神社の一部は [] に登録されている。 [] にあてはまる語を答えなさい。

[]

□(15) 北部で、冬に雪や雨を多く降らせる北西からの風を何というか。

[]

地図



2. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の神戸市について、次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

近畿地方の各都市は、1960年代から人口が増加したが、神戸市は、南北を と海にはさまれて市街地の拡大が難しかった。そこで、丘陵地を削ってニュータウンをつくり、削った土で をつくった。このようにしてできたのが ③ポートアイランド などの人工島である。また、神戸市とその周辺は、④1995年に起こった震災 で大きな被害を出した。

- ① 文章中の下線部③について、右下の資料1は、ポートアイランドとその周辺を表している。資料1と地図を参考にして、文章中の 、 にあてはまる語を答えなさい。

[]
 []

- ② 文章中の下線部④の震災を何というか。

[]

- (2) 地図中の大阪市について、次の各問いに答えなさい。

- ① 地図中の都市はすべて、大阪を中心とした、人や物の移動で強いつながりをもつ地域に属している。このような地域を何というか。

[]

- ② ①の地域でターミナル駅に百貨店をつくり、劇場、遊園地、球場の建設を行うなど、開発の主体となったものは何か。次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 政府 イ 私鉄(民間の鉄道) ウ 府県 エ 市町村

[]

- ③ 大阪市とその周辺に広がる阪神工業地帯では、工場の移転や閉鎖が相次いだために、臨海部の再開発が行われた。その原因を、「競争」という語を用いて書きなさい。

[]

- (3) 右のグラフは、地図中の東大阪市に工場が密集していることを表している。東大阪市の工場の多くがどのような企業によって経営されているか。

[]

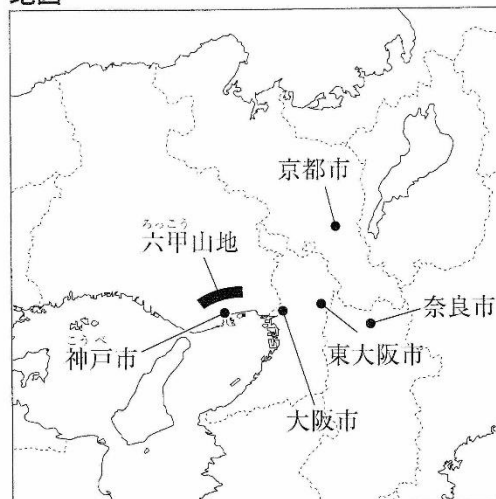
- (4) 地図中の奈良市では、右の資料2のような町家の修理費の一部を市が補助したり、町家を別の施設として活用したりしている。このような取り組みを行う理由を答えなさい。

[]

- (5) 奈良の奈良墨や京都の西陣織など、伝統的な技術をもとにして生産され、現在も使われる工芸品を何というか。

[]

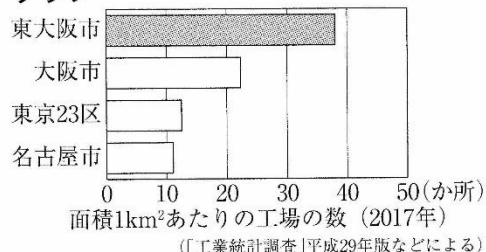
地図



資料1



グラフ



資料2



3. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図から読み取れることについて、次の各問いに答えなさい。

□① 近畿地方の府県の中で、人口の減少が特に進んでいることがわかる府県を2つ答えなさい。

[]

□② 人口の減少が特に進んでいる地域は、地形の面から考えるとどのような地域か。次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 山間部 イ 平野部
ウ 盆地 エ 臨海部

[]

□(2) 人口の減少が進み、公共交通機関の便数が減るなど、日常生活を営むことが困難になる現象を何というか。

[]

□(3) 右の表は、地図中の伊根町、和束町、川上村の、2019年における年齢別の人口割合を、全国(2018年)と比べたものである。表から、これらの町村では、人口の減少とともにどのような現象が進行していることがわかるか。

[]

(4) 地図中の紀伊山地について、次の各問いに答えなさい。

□① 紀伊山地は、森林が豊富である。紀伊山地の森林について正しく述べられているものを、次から2つ選び、記号を答えなさい。

ア なだらかで平坦な地形に、すぎなどの人工林が広がっている。
イ 森林は農業用水・生活用水を蓄積したり、土砂災害を防いだりする。
ウ 紀伊山地で取れるすぎは、「吉野すぎ」として知られる。
エ 紀伊山地は、雨が多く冷涼な気候なので、木の生育に適している。

[]

□② 日本の林業の中心であった紀伊山地の林業が衰退する原因となったことがらを、「競争」という語を用いて書きなさい。

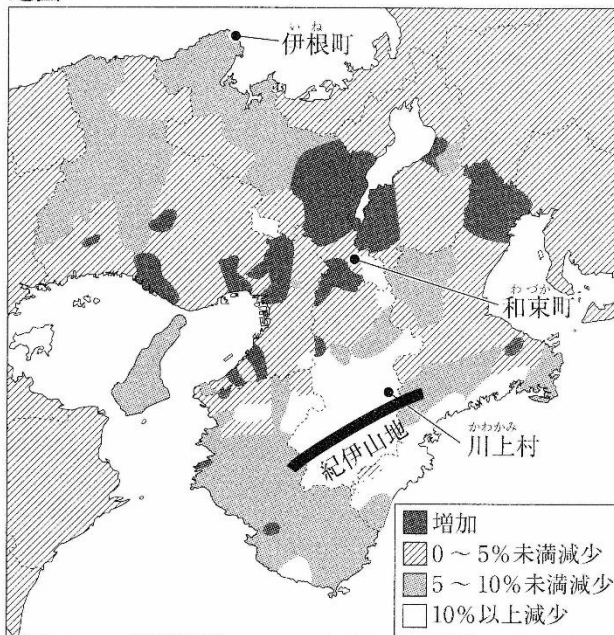
[]

(5) 次の文章は地図中の和束町の地域活性の取り組みについて説明している。文章中の□(a)、□(b)にあてはまる語をそれぞれ漢字2字で答えなさい。

和束町は、茶の生産がさかんであり、山の斜面から町に広がる茶畑が特徴的であったため、茶畑の□(a)を保全する取り組みを行った。その結果、和束町の茶畑は「京都府景観資産登録地区」の第1号に認定され、右のグラフからわかるように、町を訪れる観光客数は□(b)した。

□(a) []
□(b) []

地図

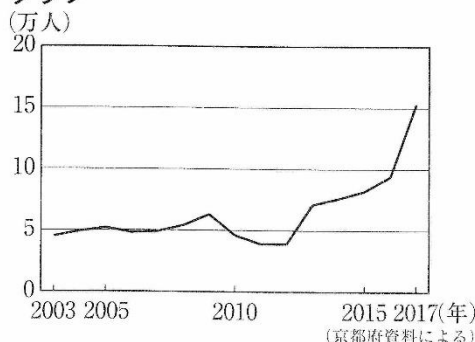


表

町村名	年齢別人口割合(%)		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上
伊根町	7.8	45.7	46.5
和束町	7.4	47.9	44.7
川上村	5.0	37.4	57.6
全国	12.2	59.7	28.1

(「データでみる県勢」2020年版による)

グラフ



4. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 地図1中の①の平野名を答えなさい。

[] 平野

□(2) 地図1中の②の河川名を答えなさい。

[]

(3) 地図1中のA～Cの山脈について、次の各問いに答えなさい。

① A～Cの山脈名を答えなさい。

□A [] 山脈

□B [] 山脈

□C [] 山脈

□② A～Cの山脈をまとめて何というか。

[]

(4) 地図1中のDの平野について、次の各問いに答えなさい。

□① Dの平野名を答えなさい。

[] 平野

□② Dの平野には、右の資料のような、川の氾濫に備えるため、周囲を輪のように堤防で囲まれた地帯が見られる。この流れる大きな川は、揖斐川、木曽川と何川か。

[]

(5) 中部地方は、北陸、中央高地、東海の3つの地域に分けられる。これについて次の各問いに答えなさい。

① 右下の地図2中のA～Iの各県は、3つの地域のいずれに属するか。それぞれ記号を答えなさい。

□ 北陸 []

□ 中央高地 []

□ 東海 []

② 次のア～ウの各文は、3つの地域の気候について説明している。それぞれどの地域の気候を説明しているか、記号を答えなさい。

ア 冬は冷え込みがきびしく、気温が0℃を下回る日もある。
降水量は少ない。

イ 夏は高温で降水量も多く、冬は晴天の日が続く。

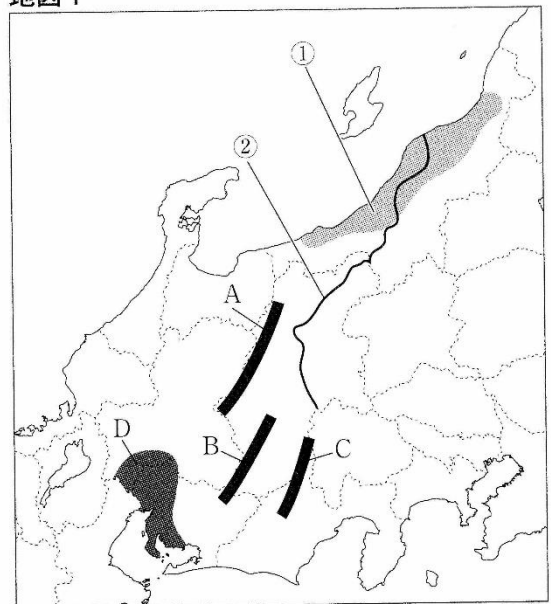
ウ 冬は雨や雪の日が多く、夏は気温が高くなる。

□ 北陸 []

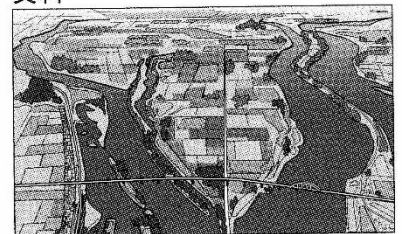
□ 中央高地 []

□ 東海 []

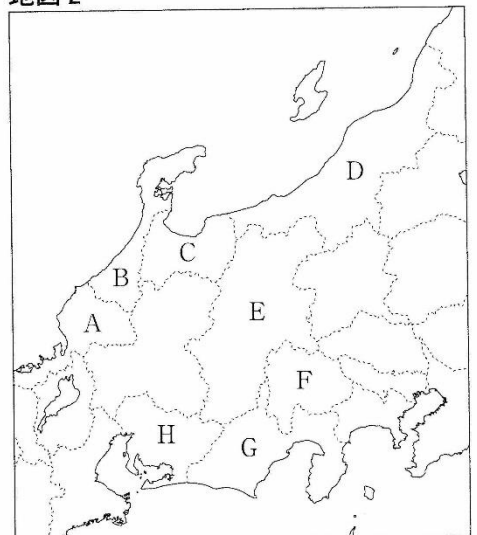
地図1



資料



地図2

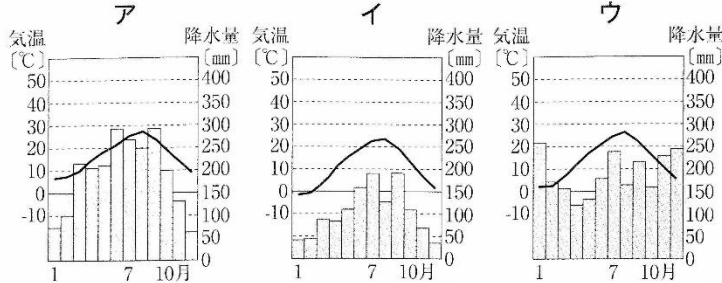


5. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

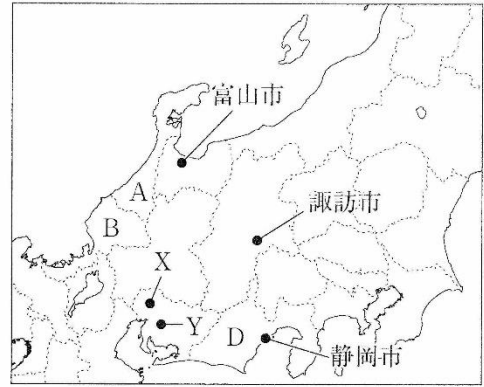
□(1) 地図中のAの県の県庁所在地名を答えなさい。

[]市

□(2) 次のア～ウは、それぞれ地図中の富山市、諏訪市、静岡市の雨温図を示している。富山市を示しているものを1つ選び、記号を答えなさい。また、選んだ理由を簡潔に答えなさい。



地図



(「理科年表」2020年版による)

記号 [] 理由 []

□(3) 地図中のXの都市は、日本で3番目に人口が集中している都市圏の中心都市である。この大都市圏の名称を答えなさい。

[]大都市圏

□(4) 地図中のXの都市を中心に発展している、日本最大の工業地帯を何というか。

[]工業地帯

(5) (4)の工業地帯のおもな工業製品は、自動車を中心とする輸送用機械である。これについて、次の各問いに答えなさい。

□① 地図中のYの都市は、多くの自動車関連工場が集まる、世界有数の自動車生産都市である。この都市名を答えなさい。

[]市

□② 右上の表1は、(4)の工業地帯の2017年における工業生産額の総額と輸送用機械の生産額を表している。輸送用機械は、総額の約何割をしめているか。整数で答えなさい。

約 []割

(6) 次の文章は、中部地方の工業について説明している。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

地図中のDの県には ① 工業地域が広がり、浜松市で ② ，富士市で ③ の生産が盛んである。また、北陸では、燕市の洋食器などの地場産業が盛んである。

□① 文章中の ① にあてはまる工業地域名を答えなさい。

[]工業地域

□② 文章中の ② ， ③ にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア ②：陶磁器 ③：紙・パルプ イ ②：オートバイ ③：紙・パルプ

ウ ②：陶磁器 ③：紙・石油製品 エ ②：オートバイ ③：紙・石油製品

[]

③ 右の表2は、2017年におけるさまざまな工業製品の都道府県別の生産額割合を表し、表2と地図中のB、Dは同じ県を表している。表2中の④、⑤にあてはまる工業製品を、次からそれぞれ1つずつ選び、記号を答えなさい。

表2

④	割合(%)	⑤	割合(%)
B	93.1	D	100.0

(「データでみる県勢」2020年版による)

ア タオル イ ピアノ ウ 毛布 エ 生薬、漢方薬 オ 眼鏡フレーム

□④ [] □⑤ []

6. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中のAやBの県では稲作が盛んである。これについて、次の各問いに答えなさい。

□① AやBの県などの北陸地方は、冬の農業が難しいため、稲作のみを行う水田単作を行っている。冬の農業が難しい理由を、気候の特徴にふれて書きなさい。

[]

□② Bの県がおもな産地となっている、日本で最も多くつくられている銘柄米は何か。

[]

- (2) Bの県の燕・三条で盛んに生産されているものを、次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 眼鏡枠 イ 二輪車

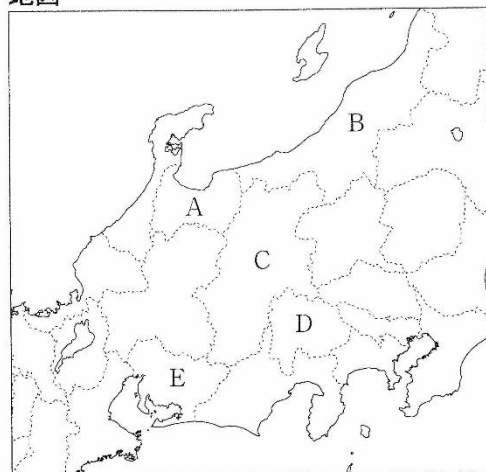
ウ 金属食器 エ 銅器

[]

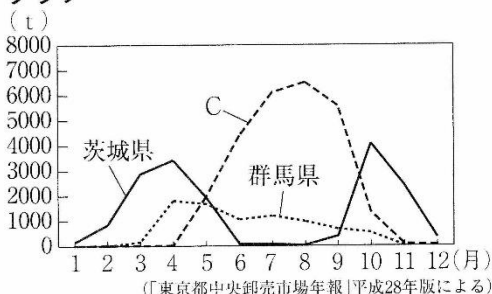
- (3) 右のグラフは、2019年における東京都中央卸売市場に入荷するレタスの量を、月別と県別に表し、地図とグラフ中のCは同じ県を表している。グラフから読み取れることを説明した次の文章中の□a～□cにあてはまる語を答えなさい。なお、同じ記号の空欄には同じ語があてはまる。

グラフを見ると、Cの県では、他の県がほとんど出荷しない□aにレタスをおもに出荷していることがわかる。Cの県には多くの高原があり、□aでも□b高原の気候を利用して、暑さに弱い野菜を□aに栽培できる利点を生かしたものである。このように栽培される野菜を□cとよぶ。

地図



グラフ



□a []
□b []
□c []

- (4) 地図中のDの県では、果実の栽培が盛んである。これについて、次の各問いに答えなさい。

□① Dの県には多くの盆地があり、盆地に見られる右の資料1のような地形のところで果実の栽培が盛んである。資料1のような地形を何というか。

[]

② 資料1のような地形が果実栽培にむいて

いる理由を次のようにまとめた。□d, □eにあてはまる語を答えなさい。

・斜面が急であること→水はけが□d。

□d []

・盆地であること→昼と夜の気温差が□e。

□e []

□③ 右上の表は、2018年におけるある果実の生産量が多い上位3県とその生産量を表し、地図と表中のC、Dは同じ県を表している。表が表している果実は何か。

[]

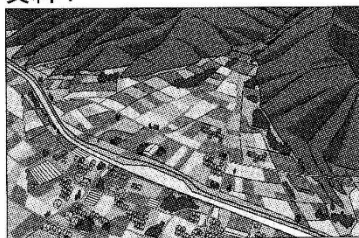
□(5) 右の資料2は、地図中のEの県の半島部で電照菊を栽培する様子を表している。菊は日照時間が短くなると開花するため、電照によって開花時期はどうなるか。

[]

□(6) 資料2のような施設を利用して、大消費地向けに農作物を生産する農業を何というか。

[]

資料1

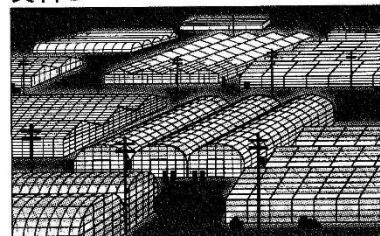


表

県	生産量(t)
D	41,800
C	31,100
山形県	16,100

(「データでみる県勢」2020年版による)

資料2



7. 次の会話文と地図を見て、あとの問いに答えなさい。

地図

美紀：あ、関東地方の白地図をつくってるんだ。わたし、わかるよ。このAは□(a)山脈で、Bは□(b)だよな。

健太：□(b)って、たしか流域面積が日本最大の川だよな。

美紀：そう、そして⑧日本最大の平野である□(c)平野を流れていて……。

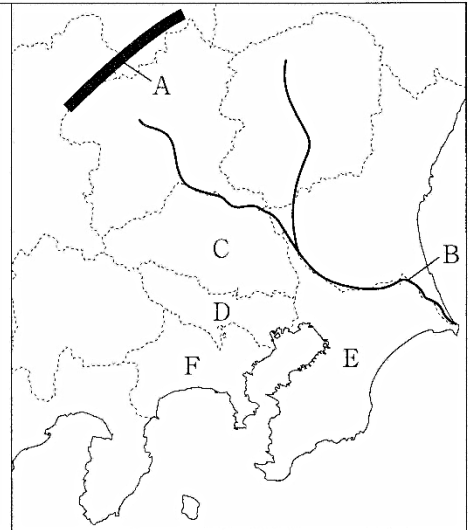
健太：ちょっと待って。□(c)平野ってこの白地図にはないけれど。

美紀：白地図中のC、D、E、Fの1都3県を中心に広がっているのよ。

健太：あ、それはわかる。Cは□(d)、Dは□(e)、Eが□(f)で、Fは□(g)だ。

美紀：そうそう。⑨どの都県も人口が多く、関東地方は日本で最も人口が多いうって授業で習ったよね。

健太：そうだった。ありがとう。さあ、今度は⑩関東地方の気候を調べないと。



- (1) 会話文中の□(a)にあてはまる山脈名と、□(b)にあてはまる河川名を答えなさい。

□(a) [] 山脈
□(b) []

- (2) 会話文中の下線部⑧について、次の各問いに答えなさい。

□① □(c)にあてはまる平野名を答えなさい。

[] 平野

□② 右の資料が表している、①の平野の台地をおおう、火山灰が積もってできた赤土を何というか。

資料



□③ ①の平野では畑作が盛んに行われており、都市部に向けて新鮮な野菜が多く出荷されている。大都市の近くで行われるこうした農業を何というか。

[]

- (3) 会話文中の□(d)～□(g)にあてはまる都県名を答えなさい。

□(d) [] □(e) []
□(f) [] □(g) []

- (4) 会話文中の下線部⑨について、次の各問いに答えなさい。

□① 地図中のC～Fなどの都県で形成されている都心から50～70kmの範囲の大都市圏を何というか。

[]

□② ①には、日本の全人口の約何分の1が生活しているか。

約 [] 分の1

- (5) 会話文中の下線部⑩について、次の各問いに答えなさい。

□① 関東地方の内陸部では、冬に冷たく乾燥した北西風が吹く。この風を何というか。

[]

□② 地図中のDの都県の都市部では、気温が周囲よりも高くなる現象が見られる。この現象を何というか。

[] 現象

8 / 11

10. 関東地方の産業について、次の問いに答えなさい。

(1) 右の地図1を見て、次の各問いに答えなさい。

- ① 地図1中のA～Cの県を中心にそれぞれ広がっている工業地帯(工業地域)名を答えなさい。

□A []
□B []
□C []

- ② Aの県では、地元の工場で働く [] 人とその家族のために、日本語とポルトガル語を併記した表示が多くみられる。 [] にあてはまる語句を答えなさい。

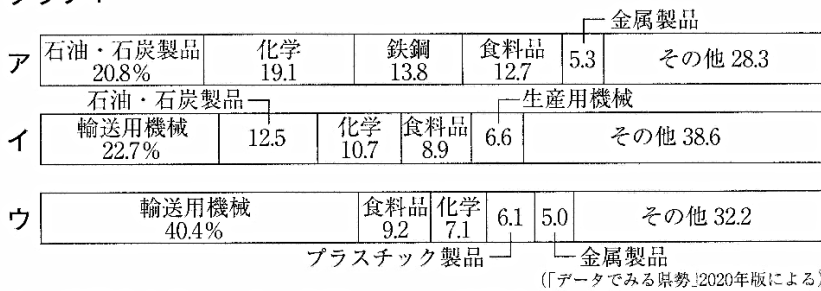
[]

- ③ 工業用地が東京湾の臨海部からAの県などの内陸部に移転した理由を、「用地」「高速道路」という語を用いて書きなさい。

[]

- ④ 次のグラフ1は、A～Cのいずれかの県の2017年における工業生産額の内訳を表し、表1は、Cの県にある貿易港の2018年の輸入額上位3品目について、輸入総額に占める輸入額の割合を表している。表1を参考にして、グラフ1中のア～ウからCの県にあてはまるものを1つ選び、記号を答えなさい。

グラフ1



地図1

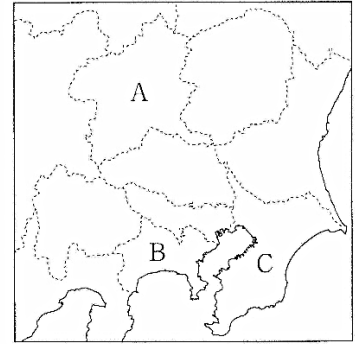


表1

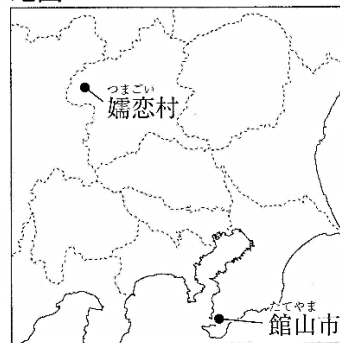
輸入品目	割合(%)
石油	56.9
液化ガス	16.7
自動車	8.3

(「日本国勢図会」2019/20年版による)

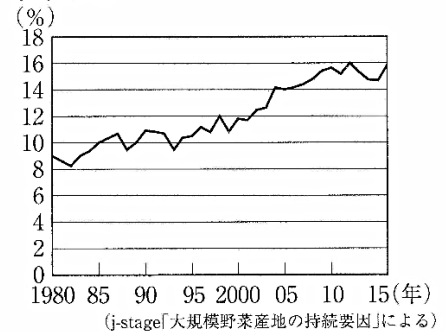
(2) 右の地図2を見て、次の各問いに答えなさい。

- ① 地図2中の孺恋村は、日本有数のキャベツの産地である。右のグラフ2は孺恋村のキャベツ収穫量が全国に占める割合の推移を表している。1980年から2015年にかけて、孺恋村のキャベツ収穫量が全国に占める割合は、約何%増えているか。整数の算用数字で答えなさい。

地図2



グラフ2



約 [] %

- ② 大消費地から離れている孺恋村でキャベツの生産が盛んな理由を、輸送手段の進歩に着目して書きなさい。

[]

- ③ 次の文は、地図2中の館山市やその周辺で行われている農業について説明している。文中の [a] にあてはまる語を、東京と館山市の月別の平均気温を表した右の表2を参考にして答えなさい。

冬でも [a] な気候を生かして、一年中都市部に野菜や生花を出荷している。

[]

表2

月	月別平均気温(℃)	
	東京	館山市
1月	5.2	6.3
2月	5.7	6.6
12月	7.6	8.7

(気象庁ホームページによる)

11 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中の①～⑤の地名を答えなさい。

- | | | |
|----------------------------|---|----|
| ☐ ① | [| 山地 |
| ☐ ② | [| 平野 |
| ☐ ③ | [| 山脈 |
| ☐ ④ | [| 盆地 |
| ☐ ⑤ | [| 高地 |

(2) 地図中のA、Dの漁港名を答えなさい。

- | | | |
|----------------------------|---|---|
| ☐ A | [| 港 |
| ☐ D | [| 港 |

(3) 地図中の三陸海岸について、次の各問いに答えなさい。

☐① 三陸海岸は、海岸まで山や谷がせまり、入江が連なっている。
このような海岸を何というか。

[]

☐② 三陸海岸で養殖が盛んな魚介類を次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア ぶり イ わかめ ウ まだい エ うなぎ

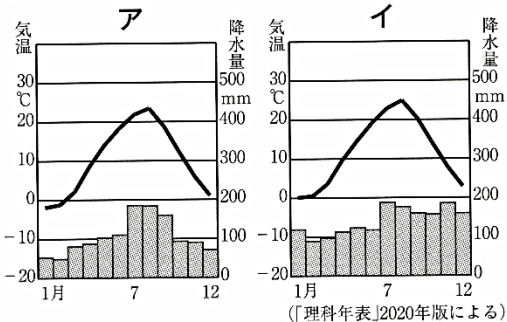
[]

☐④ 地図中のEは、寒流と暖流がぶつかる水域である。このような水域を何というか。

[]

(5) 次のア、イは、地図中のB、Cのいずれかの都市の月別の平均気温と降水量を表しているグラフである。

それぞれの都市にあてはまるグラフを1つずつ選び、記号を答えなさい。



- | | |
|----------------------------|---|
| ☐ B | [|
| ☐ C | [|

(6) ②の平野と、④の盆地で盛んに生産されている農作物を次から1つずつ選び、記号を答えなさい。

ア りんご イ さくらんぼ ウ もも エ 米 オ 小麦

☐② [] ☐④ []

☐⑦ 地図中の➡は、東北地方の夏に吹く冷たく湿った風の向きを表している。この風を何というか。

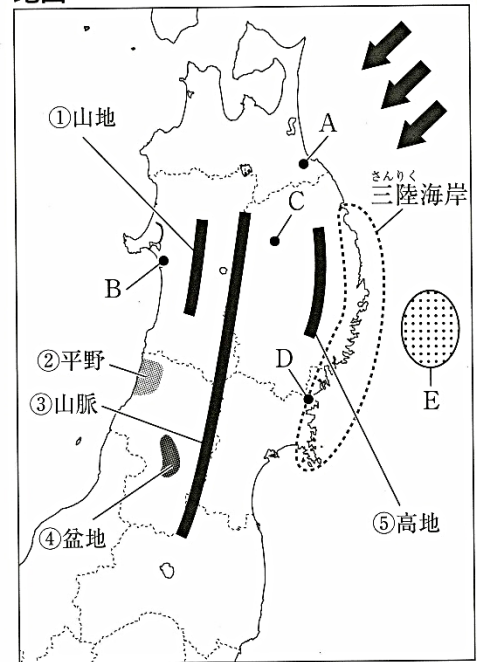
[]

☐⑧ 東北地方について述べた文としてあてはまるものを次から1つ選び、記号を答えなさい。

- ア 山地の間にある平地に人口が集中しており、中でも山形市は最も人口が多い。
- イ 長い歴史がある漆器として有名な会津塗は、青森県の伝統的工芸品である。
- ウ 米作りが盛んで秋田県のあきたこまちや山形県のはえぬきなどの銘柄米がある。
- エ 2011年3月11日に発生した阪神・淡路大震災からの復興が進められている。

[]

地図



12. 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の資料1は、地図中の秋田市で、夏に行われる祭りの様子を表している。この祭りを何というか。

[]

- (2) 右下の資料2は、地図中の青森市で、夏に行われる祭りの様子を表している。この祭りを何というか。

[]

- (3) (1)や(2)の祭りは、人々の生活と結びついたものだが、現在はどうのような役割が強くなっているか。

[]としての役割

- (4) 右の資料3は、地図中のAの県で盛んに生産されている伝統的工芸品を表している。これについて、次の各問いに答えなさい。

- ① 資料3の伝統的工芸品を何というか。 []
- ② 資料3の伝統的工芸品は、輸出向けにつくられる製品が増えている。輸出向けの製品に見られる工夫としてあてはまらないものを次から1つ選び、記号を答えなさい。

- ア 若者をひきつけるデザインにする。
- イ ガスコンロや電子調理器に対応した製品をつくる。
- ウ 障害のある人々にも使えるようなデザインにする。
- エ 伝統的な色合いの製品だけをつくる。

[]

- (5) 東北地方で、観光客が複数の祭りを見られるようにするために、行っているくふうを書きなさい。

[]

13. (6) 右の資料4は、地図中の大衡村につくられた、工場が計画的に集められた地域を表している。これについて、次の各問いに答えなさい。

- ① 資料4のような地域を何というか。 []

- ② 資料4から、①のような地域がどのようなところにつくられていることがわかるか。

[]

- (7) 地図中のAやBの県の太平洋岸は、2011年3月11日に起こった震災によって大きな被害を出した。右の資料5は、Bの県での、被災した集落を移転させるための造成工事を表している。この資料から、集落が高台につくられているのわかるが、それは、地震にともなう何の被害を避けるためか。

[]

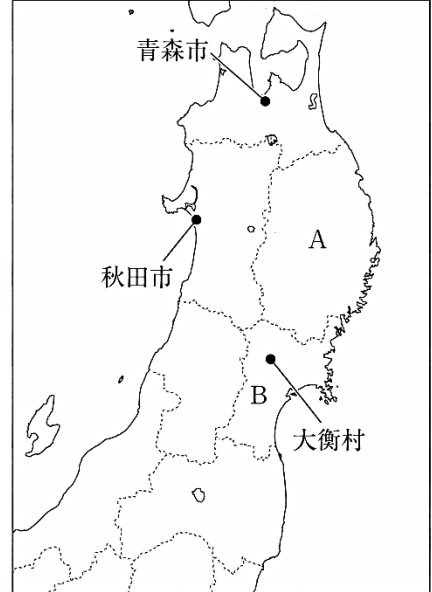
資料1



資料2



地図



資料3



資料4



資料5

